

# 本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式1)

## 1 施設概要

公園名	本牧市民・臨海公園
所在地	本牧市民公園：中区本牧三之谷 59／本牧臨海公園：中区本牧元町 386-1
公園面積、公園種別	本牧市民公園：103,190 m <sup>2</sup> 総合公園 本牧臨海公園：40,998 m <sup>2</sup> 風致公園
主な施設	運動広場 テニスコート 管理棟 上海横浜友好園 トンボ池 草地広場 あじさい広場 ほか
特徴	本牧市民公園は、昭和 38 年から始まり昭和 43 年に終了した本牧ふ頭関連造成用地の海面埋め立てにより誕生し、昭和 44 年 9 月 13 日に公開をしました。本牧臨海公園は昭和 19 年 12 月 1 日開園し、本牧市民公園に隣り合う小高い丘にあります。晴れた日には遠く三浦半島から東京湾岸の工業地帯、千葉の木更津方面まで見渡せる見通しのよさが特徴です。
公園開園日	本牧市民公園：昭和 44 年 9 月 13 日 本牧臨海公園：昭和 19 年 12 月 1 日

## 2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜植木株式会社
代表者名	代表取締役 伊藤 智司
所在地	横浜市南区唐沢 15 番地
指定管理期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 1 0 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	令和元年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

## 1 管理運営体制

### 1.1 令和5年度人員体制表

項目	備考
施設長 1名	統括責任者
副施設長 1名	統括副責任者（所長補佐）
運営スタッフ（非正規）15名	施設維持管理、植栽維持管理、事務、窓口、有料施設夜間受付

### 1.2 勤務体制

職種	主な業務内容	月	火	水	木	金	土	日
施設長	全体統括	○	○		○	○	○	
副施設長	統括補佐	○		○	○	○		○
職員①	園地作業全般	○	○			○		
職員②	園地作業全般		○		○		○	○
職員③	園地作業全般	○		○		○		
職員④	園地作業全般		○		○		○	
職員⑤	園地作業全般			○	○			
職員⑥	園地作業全般					○	○	
職員⑦	園地作業全般	○			○			○
職員⑧	園地作業全般	○		○				
職員⑨	事務補助		○				○	
パート⑩	窓口インフォメーション				○			○

# 本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

パート⑪	窓口インフォメーション			○		○		
パート⑫	窓口インフォメーション		○				○	
パート⑬	窓口インフォメーション	○						○
パート①	夜間受付	○	○			○		○
パート②	夜間受付			○	○		○	

## 1.3 人員体制・職能等

### ●職員配置数の考え方

- ・平常時：施設長又は副施設長・受付・園地班で最小6名～最大13名を配置しました。
- ・第三月曜日(有料施設全休日)：施設長又は副施設長のほか、園地班7名前後で有料施設の集中整備を実施しました。
- ・施設長が公園管理運営全体の統括責任者として、園内で起こるすべての事に責任を持って対応しました。
- ・副施設長は施設長不在時の公園責任者としての役割を担い、施設長との業務分担により担当業務を責任を持って行いました。
- ・刈払機等の機械の使用にあたっては必ず安全教育を受けたものを行いました。
- ・重大トラブル発生時、イベント時応援など一部の業務については利用者の安全・安心を担保するために、本部社員のサポート体制により適切にバックアップしました。

## 2 利用促進・市民協働

### ●利用促進

- ・レストハウスにてご意見箱を常設し、HPのお問い合わせ欄も常設運用しました。
- ・利用者とのコミュニケーションの内容は朝礼、終礼、日報で共有し、記録集積しました。
- ・マリンカフェを運営し、横浜銘菓やオリジナル商品等の提供で、利用者との交流や話題作りに取り組みインフォメーション機能を充実させ、「必ず立ち寄る場所」としての環境作りをしました。
- ・レストハウス前の広場をマリン広場とし、海をテーマにした花壇設計や過ごしやすい充実した広場の空間作りをしました。
- ・参加者から好評のカフェスタッフが講師を務める季節のクラフト教室では他では見られない資材を使うなど、何度参加しても楽しめる内容とし定期開催しました。

### ●市民協働

- ・横浜にとんぼを育てる会の活動を引き続き支援し、会の活動を広く一般に知って頂くため協力しました。
- ・本牧臨海公園の愛護会の定期清掃に参加し、アジサイの補植や維持管理など会の活動を支援しました。
- ・地域の各種行事への協働、三溪園、八聖殿、陶芸センターとの連携を図り、夏にオープンした本牧市民プールとも関係性を構築しました。

## 3 維持管理

### 3.1 公園の維持管理の基本方針

#### ●基本方針「観賞価値のある植栽景観の育成」

- ・一年を通じて観賞価値のある植栽環境を市民へ提供しました。
- ・三溪園と隣接した風景を活かして公園の魅力を増進しました。
- ・上海横浜友好園の庭園とのアプローチ機能を伸ばし、公園の魅力の底上げをしていきました。
- ・臨海公園は、貴重な樹林保全・子供たちの憩いの場としての、環境維持と魅力増進をしていきました。

### 3.2 公園施設・設備の維持管理

#### ●設備点検

- ・高圧受電設備は、専門業者に委託し点検を行い、異常の有無を確認しました。
- ・遊具は市のマニュアルに基づき、日常・定期・精密の各点検を行い、異常時は利用中止など適切な処置を行いました。側溝清掃は年間計画を立て、梅雨前・台風時期前などに重点清掃を行いました。
- ・劣化の進んだ施設は重点管理として記録し、修繕の緊急性に応じて実施しました。

- トイレ：防犯の視点から清掃日時を記録して利用者から見えやすい場所へ掲示しました。

# 本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

- レストハウス：案内所として清潔・美観に配慮し窓ガラスの定期清掃と掲示物の更新を実施しました。
- その他：過去事件や不法行為のあったエリアは重点管理し、再発要因の有無や再発防止策の状況を随時確認しました。巡視等での日々の点検で、安全に関するものは最優先で即対応し、ベンチやロープ柵等、木部の修繕は、耐用年数に従い計画的に修繕しました。

## 3.3 樹木・植栽等の管理

- 植栽全般  
地域の大切な財産を守る気持ちで、丁寧な仕事を行い、両公園とも植物が作る風景や施設的美観を意識し、当公園の魅力を増進しました。
- 市民・臨海・三溪園・八聖殿一体の風景美として樹木管理  
あじさい広場は、高木化した樹木に囲まれ豊かな緑量風景を維持し、実生木整理やアジサイ等の補植を行い、枯れ枝等やハチの巣はハチトラップ等で早期発見し、除去しました。  
老朽化している桜の枯れ枝管理に留意し、樹木医による点検、樹勢回復作業を実施しました。  
松林景観保全の為、林床草刈り、園路際の草刈りを適宜実施しました。  
マツ枯れや高木伐採地に、サクラの補植を行い、園内マツボックリから苗木育成を始めました。

## 3.4 巡視・清掃

- 日常巡視・点検
  - ・1日2回、午前と午後に巡視基準に従って実施し、破損や異常がないかなどを情報共有シートに記録し職員全員が確認。施設長は、情報共有されているかを確認しました。
  - ・巡視の最重要事項は安全管理です。長い園路は破損や大きな段差など多岐に渡る為ゾーンごとの点検ポイントを常に意識して日常巡視を実施しました。
  - ・猫や犬の糞が放置されていた場合は速やかに清掃を実施し園内を清潔に維持しました。
- 特別巡視・点検
  - ・両公園は樹林地も多く、民地に隣接する崖・斜面も多くあることから震度4以上の地震・台風の接近前後・豪雨・降雪時は特別巡視を行い、巡視結果は本社及び都心部公園担当へ速やかに報告しました。
  - ・異常が発見された場合は、二次災害の防止を最優先とし、立入禁止等の措置を行いました。
- 清掃
  - ・利用者に気持ちよく公園を散策してもらうため、清掃は、園路を優先的に実施しました。スロープや坂道においては滑りやすく危険な為ブロー掛けを実施しました。
  - ・トイレは管理水準を上回る年間360日を実施し、年末年始も三溪園開園に合わせて2日間実施しました。

(事業報告書様式3)

### 令和5年度利用料金収入実績

#### 1 有料施設等利用状況報告書(運動広場)

令和5年度		施設:本牧市民公園											
月	利用人数				可能回数			利用回数			利用率		
	早朝	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%
8	0	212	66	278	60	38	98	13	5	18	22%	13%	18%
9	30	605	215	850	98	53	151	36	12	48	37%	23%	32%
10	30	553	189	772	98	51	149	30	13	43	31%	25%	29%
11	0	694	213	907	97	58	155	38	15	53	39%	26%	34%
12	0	794	0	794	100	0	100	32	0	32	32%	0%	32%
1	0	761	0	761	94	0	94	26	0	26	28%	0%	28%
2	0	783	0	783	78	0	78	22	0	22	28%	0%	28%
3	0	483	0	483	40	0	40	27	0	27	68%	0%	68%
計	60	4,885	683	5,628	665	200	865	224	45	269	34%	23%	31%

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

令和5年度

月	施設料金												
	A 施設利用料(昼間)			B 施設利用料(夜間)			C 施設利用料(早朝)			D 利用料金合計 (A+B+C)	E 照明料金	F その他設備 (ロッカー、シャワー等)	利用料金合計 (D+E+F)
	施設利用料	キャンセル料金	小計	施設利用料	キャンセル料金	小計	施設利用料	キャンセル料金	小計				
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	26,000	7,800	33,800	13,000	0	13,000	0	0	0	46,800	18,550	0	65,350
9	93,600	0	93,600	31,200	0	31,200	1,300	0	1,300	126,100	82,150	0	208,250
10	57,200	0	57,200	33,800	0	33,800	2,600	0	2,600	93,600	135,150	0	228,750
11	54,600	0	54,600	39,000	0	39,000	0	0	0	93,600	159,000	0	252,600
12	72,800	0	72,800	0	0	0	0	0	0	72,800	7,950	0	80,750
1	78,000	0	78,000	0	0	0	0	0	0	78,000	0	0	78,000
2	55,900	2,600	58,500	0	0	0	0	0	0	58,500	0	0	58,500
3	65,000	0	65,000	0	0	0	0	0	0	65,000	0	0	65,000
計	503,100	10,400	513,500	117,000	0	117,000	3,900	0	3,900	634,400	402,800	0	1,037,200

減免件数			減免金額
1/2	免除	合計	
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
1	0	1	1,300
0	0	0	0
0	0	0	2,600
0	0	0	0
0	0	0	0
1	0	1	1,300
0	0	0	0
2	0	2	5,200

有料施設等利用状況報告書(テニスコート)

令和5年度

施設:本牧市民公園

月	利用人数			可能回数			利用回数			利用率		
	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計	昼間	夜間	合計
4	2,561	915	3,476	819	436	1,255	579	269	848	71%	62%	68%
5	2,948	925	3,873	795	425	1,220	589	293	882	74%	69%	72%
6	2,606	877	3,483	798	383	1,181	650	257	907	81%	67%	77%
7	2,627	1,056	3,683	901	475	1,376	654	330	984	73%	69%	72%
8	2,275	953	3,228	885	465	1,350	622	323	945	70%	69%	70%
9	2,590	1,028	3,618	853	418	1,271	560	306	866	66%	73%	68%
10	2,560	1,221	3,781	880	454	1,334	643	353	996	73%	78%	75%
11	2,716	1,107	3,823	819	457	1,276	577	330	907	70%	72%	71%
12	2,739	830	3,569	833	416	1,249	626	255	881	75%	61%	71%
1	2,526	0	2,526	834	0	834	601	0	601	72%	0%	72%
2	2,338	0	2,338	710	0	710	483	0	483	68%	0%	68%
3	2,699	953	3,652	791	415	1,206	629	248	877	80%	60%	73%
計	31,185	9,865	41,050	9,918	4,344	14,262	7,213	2,964	10,177	73%	68%	71%

令和5年度

月	施設料金										
	A 施設利用料(昼間)			B 施設利用料(夜間)			C 利用料金合計 (A+B)	D 照明料金	E その他設備 (ロッカー、シャワー等)	利用料金合計 (C+D+E)	
	施設利用料	キャンセル料金	小計	施設利用料	キャンセル料金	小計					
4	1,137,400	0	1,137,400	568,700	8,800	577,500	1,714,900	214,750		1,929,650	
5	1,227,600	24,200	1,251,800	606,100	15,400	621,500	1,873,300	198,500		2,071,800	
6	1,120,900	15,400	1,136,300	543,400	6,600	550,000	1,686,300	160,500		1,846,800	
7	1,161,600	19,800	1,181,400	677,600	13,200	690,800	1,872,200	186,500		2,058,700	
8	1,002,100	11,000	1,013,100	660,000	17,600	677,600	1,690,700	214,250		1,904,950	
9	1,113,200	17,600	1,130,800	633,600	19,800	653,400	1,784,200	225,750	0	2,009,950	
10	1,078,000	740,300	1,818,300	740,300	19,800	760,100	2,578,400	342,000		2,920,400	
11	1,159,400	13,200	1,172,600	695,200	17,600	712,800	1,885,400	326,500		2,211,900	
12	1,008,700	19,800	1,028,500	534,600	26,400	561,000	1,589,500	270,500		1,860,000	
1	1,112,100	11,000	1,123,100	0	0	0	1,123,100	2,750		1,125,850	
2	1,049,400	0	1,049,400	0	0	0	1,049,400	500		1,049,900	
3	1,279,300	8,800	1,288,100	517,000	0	517,000	1,805,100	237,500		2,042,600	
計	13,449,700	881,100	14,330,800	6,176,500	145,200	6,321,700	20,652,500	2,380,000	0	23,032,500	

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

減免件数			減免金額
1/2	免除	合計	
5	3	8	191,400
17	1	18	156,200
17	1	18	174,900
10	0	10	233,200
7	1	8	278,300
4	2	6	159,500
8	3	11	211,200
3	3	6	155,100
4	3	7	243,100
9	0	9	200,200
2	1	3	97,900
		0	0
86	18	104	2,101,000

スケートボードひろば

月別	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	年間合計
利用人数	829	696	666	717	2908

(事業報告書様式4)

令和5年度修繕実績

(単位：円)

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
4月21日	テニスコート照明ランプ交換	160千	㈱平岡電機工事	交換完了
5月24日	運動広場男子トイレ内鍵修理	1千	直営	交換完了
5月25日	健康遊具広場トイレ前スロープ修繕	147千	直営	修繕完了
5月25日	中央入口多目的トイレ腰掛便器詰まり直し	27千	㈱平岡電機工事	修繕完了
6月7日	散水栓 BOX 交換 (SUS 製)	55千	直営	交換完了
6月21日	トンボ池横給水管不良の修繕	99千	横浜ホームサービス	修繕完了
7月14日	中央入口車止め支柱修理	35千	宮田	修繕完了
8月29日	庭球場2灯ランプ交換、L-5分電盤の点検修理	220千	㈱平岡電機工事	修繕完了
9月14日	中央男子トイレ屋根修理	306千	川上工務店	修繕完了
9月19日	陶芸センター前園路漏水防止工事	456千	横浜ホームサービス	交換完了
10月16日	外路灯 4-3-6 ランプ交換	55千	㈱平岡電機工事	修繕完了
10月23日	カフェ用エアコン修理	493千	ホシザキ	修繕完了
11月24日	管理棟男子トイレフラッシュ交換・他修理	236千	三ツ矢設備工業	修繕完了
12月4日	テニスコート・ランプ交換 (3カ所)	264千	㈱平岡電機工事	交換完了
12月11日	管理塔男子トイレ手洗器詰り修理	25千	三ツ矢設備工業	修繕完了
12月12日	管理塔女子トイレドアの内鍵修理	89千	川上工務店	修繕完了
2月9日	発電機修理・他	45千	戸塚農機	修繕完了
2月19日	テニスコート・ランプ交換	88千	㈱平岡電機工事	修繕完了
2月22日	管理塔男子トイレ手洗い場排水口修理	45千	三ツ矢設備工業	交換完了
2月26日	中央男子トイレ小便器詰り直し	31千	三ツ矢設備工業	交換完了
3月1日	乗用草刈り機・点検修理 (2台)	261千	櫛毛商会	交換完了
3月4日	ホームベース・受け金具・ピッチャープレート交換	113千	安藤スポーツ	交換完了
3月14日	運動広場・不陸作業 (機器レンタル・資材等)	144千	直営	交換完了

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

3月29日	サッカーゴール修理	121千	宮田	交換完了
合計金額		3516千		

(事業報告書様式5)

令和5年度増減備品

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	月日	数量	月日	
なし							

(事業計画書様式6)

苦情対応報告

	日時	内容	対応
1	4月16日	壁打ちテニスコートで来園者同士が利用人数についてもめた為、事務所に運用ルールの問い合わせがあった。	現場で双方から事情を聞き、運用ルールに使用人数の記載が無いが、譲り合って利用していただく事で納得を得た。
2	4月25日	公園内の刈込が強すぎるのではと、横浜市に苦情が入りました。	市職員2名立ち合い、公園側の作業内容をご理解いただいた。
3	5月6日	スケボーひろばで、入口の扉を閉めて利用している方がおり、ボードが流れて外に出てしまい危険との事。	対応としてボードが外に出ないように木製の車止めを作成し設置した。
4	8月25日	臨海公園からのスロープ坂を使用している歩行者より、通行中に自転車乗車でスロープを降りて来た利用者と接触しそうになり危険との事。	降車移動のお願い看板を作製し臨海公園側(上側)に設置。職員も来園者が自転車で走行していた場合、走行の注意をするようにした。
5	9月26日	公園内を走っているお客様より、雑草が多くて見栄えが悪く、以前(4月頃)は良かったとの事。	実際天候の影響で雑草の伸びが早いですが、合わせて例年以上に実施している旨説明し、納得を得た。
6	9月4日	電話にて、テニスネットのエンドプレート修理で結束バンドの処理が危険であるとの事。	結束バンドの留め位置の改善、新品との交換を行った。
7	10月5日	庭球場ナイター時間帯ご利用者から、1コート分の照明点灯では暗いという指摘。	隣コートの照明を点灯し対応。11月末、竣工時の照度データとフル点灯時の照度に問題がない事を確認した。
8	11月15日	電話にて、公園内にバスケットゴールを作って欲しい。	横浜市へ要望情報を報告。
9	1月21日	近隣住民の方より、臨海公園・小野別邸跡でゴルフのアプローチの練習(普通のゴルフボール)を行っており、数度注意するも状況変わらないとの事。	当該者と話し、「公園条例」の説明にて理解を得た。ただちに、「ゴルフ練習禁止」看板を設置、小野別邸跡地内の掲示板にも同様に掲示。
10	2月21日	窓口にて、壁打ちテニスコート利用者より、芝生広場でドローンを飛ばしているの、注意欲しいとの事。	直ぐに現場に向かい、公園内はドローン禁止である事を伝え、中止していただいた。
11	3月20日	窓口にて、テニス教室のような事をやっている時があるので注意してほしいとの事。	テニスコート各入口(4か所)に注意喚起の掲示物を掲示した。

## 本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

### 事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	4月7月9日	駐車場2出口のゲートバーが破損していると事務所に連絡が入りました	予備のゲートバーを持ち出して、破損したゲートバーと交換しました。
2	6月23日	駐車場出口(B)で清算完了後、ゲートバー開かず、駐車場出口(A)に遠隔誘導し遠隔操作で出庫して頂きました。	分電盤内に虫が入り込み感電したようで虫撤去後ブレーカー再投入し復旧する。
3	7月31日	健康遊具広場トイレのトイレットペーパーが濡れて使用出来ないと、清掃班より連絡がありました。	新しいトイレットペーパーを交換しました。深夜から雨水が風により、屋根上部に電灯の隙間から内部に入り濡れたと判断しました。

### (事業報告書様式7)

#### 利用者アンケート結果

- (1) レストハウスに意見箱、記入用紙を備え付けて実施した。
- (2) 聞き取り調査は、4月から12月にかけて実施し、回答者は95名だった。  
年代層は偏りなく、市内在住が90%、満足度調査では「満足」と答えられた方は57%、再来希望は96%の方が「また来たい」との回答をいただいている。

#### 【アンケート内容】

- ・年代、性別、住所 ・公園の利用目的 ・公園の利用頻度 ・来園手段 ・公園の情報入手方法
- ・訪れた場所 ・公園の満足度 ・再来希望の有無 ・自由意見

### (事業報告書様式8)

#### 研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	4/17	芝生管理研修	芝生管理作業の技術研修
2	5/15	草刈り安全研修	草刈りにおける安全研修
3	6/24	機械整備研修	専門業者講師による機械整備研修
4	7/18	廃棄物関係研修	廃棄物処理研修
5	8/21	公園事例研修	公園工事研修
6	10/16	事件事例研修	公園の安全研修
7	11/20	個人情報保護研修	個人情報保護研修
8	12/18	運動広場芝生研修	運動広場整備技術研修
9	3/18	5S活動研修	バックヤードの道具の整理整頓

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式9)

無料自主事業実施報告

番号	事業名	事業内容	事業内容・実施結果	参加人数	実施期間 (日)
1	国際園芸博覧会 PR 活動	開催を応援する PR 花壇として、当公園では専用大型プランターをマリンカフェ周辺に設置し四季を通じて美しく演出します。	花博覧会ポスターをカフェ内に掲示。プランターは次年度春実施予定で企画中。元々の花壇管理に力を入れ、草花管理の技術を向上させた。	—	通年
2	松の保全活動	松枯れ病から守れるように管理し樹幹注入剤による予防や掲示により利用者からも愛される松にしていします。	臨海公園にある代表的な赤松・黒松に命名。園内マツボックリから種を採取、苗を育成中。	—	通年
3	松ぼっくりの収集 配布	当公園内で採れる松ぼっくりの無料配布やアレンジ教室等で活かし松ぼっくりが採れる松の大切さを伝えていきます。	毎月のワークショップにて活用。	—	通年
4	とんぼ池活動	横浜にトンボを育てる会と、協働管理をしています。トンボを指標として自然環境の大切さを考え、自然との共生を目指す市民団体です。本牧市民公園を拠点に活動していてヤゴの放流や、春の田植え、秋の稲刈り、そしてトンボ観察会を市民一体となり開催します。生態系保護エリアとして多様な生き物が生息する環境作りをします。	春の田植えから、毎月1回のトンボ取り大作戦を行い、トンボの飛翔調査を実施。秋には稲刈りと自然観察会を実施。	150名	6～10月
5	樹名板作り	公園の樹木には公園手作りの樹名板を取り付けます。	命名した松の樹名板を作製。他樹名板も随時設置。	—	通年
6	カブトムシ探し	公園内落葉の堆積場などに潜むカブトムシの幼虫は、関心が高い子供たちに配布します。育てるポイントを伝え生き物を飼う事で生態系について学ぶきっかけにします。	2月に幼虫を24匹確保し、3月に高風保育園にカブトムシの育成場所を作製し成虫を育成中。	—	2月～
7	蓮・睡蓮を愛でる	三溪園の蓮は全国的に有名ですが同じころ本牧市民公園の睡蓮も見頃となり、掲示等で広報し三溪園からの回遊性向上、花観賞のさらなる満足度向上を図ります。	開花した睡蓮をカフェにも飾る等を実施。上海友好園の橋にククマのプランターを設置、夏～秋にかけて開花。	—	通年
8	桜の保全活動	地域のみなさまに愛されているため、肥料を施し管理します。	臨海公園側の桜に施肥を実施。	—	1月



本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

9	梅・杏の保全活動	肥料を施し、花と実が楽しめる管理をします。	施肥を実施。	—	1月
10	公園図書館	レストハウスに図書コーナーを設け、緑に関する図書や公園の植物紹介、家庭で眠っている本の募集も行いリサイクルの流れも作ります。	継続実施中。	—	通年
11	雨水タンクの設置	雨どいを活用した雨水タンクを設置して花壇の水遣りに再利用します。	バックヤード倉庫に雨樋と雨水タンクを設置。	—	2月～
12	SL花風景	芝生広場、断崖、SLと言う本牧市民公園独特で唯一無二の風景を引き立てるために、花風景を作っていきます。菜の花とコスモスのリレーを主体に作りSLが走っているかのような情景演出します。	花壇を瓦を活用して改修し、春は菜の花、夏はヒマワリ、秋はコスモスと植え付けた。	—	通年
13	デジタルサイネージ設置	国際園芸博覧会に向けPR動画や公園の美しい風景を映し見所や管理者の思いを伝えていきます。野球教室、サッカー教室等イベント情報や地域の情報などを発信し、「必ず立ち寄る場所」の環境作りの一環として取り組みます。	次年度実施に向けて企画準備中。	—	—
14	おにやんま君効果	スズメバチの忌避効果もあると言われている「おにやんま君」を公園職員は身につけスズメバチを回避しつつ、子供たちとの会話のきっかけに活かします。	職員は「おにやんま君」を作業着に付けて作業。蜂トラップによりスズメバチの女王蜂を大量に確保。	—	通年
15	菊花展と秋桜	三溪園の菊花展の時期に当公園は秋桜の花風景を提供し、三溪園との花回廊作りをします。	秋の観月会に合わせて、南門の橋に竹灯籠を設置。	—	通年
16	秋の陶芸祭	秋に開催される陶芸祭りには、公園由来の植物等を扱った植木市で参加します。	横浜市国際局のイベントも同時開催し、賑わった。	300名	11月3日
17	木登り体験	剪定技術であるツリークライミング技術で子供から大人まで体験できる木登りで普段体験できない高さで大木にふれあい環境について考える時間や特別な公園の思い出を作ります。	体験会を芝生広場のケヤキがある場所で開催。	50名	10月29日
18	オリエンテーリング	本牧臨海・市民公園を会場にしてミニオリエンテーリングを開催します。速さを競う本格的なものではなく、コース設定したポイントを探すうちに自然に親しみ公園を楽しむことを目的とします。	次年度実施に向けて企画準備中。	—	—
19	臨海公園花回廊	本牧臨海公園の起伏に富んだ園路脇に季節感ある花木や花を増やします。	ユリの球根を植栽。	—	通年

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

20	のり育	公園で収穫したお米と手作りのりで伝統産業の理解を学びます。八聖殿、とんぼ池市民団体と協力して開催します。	次年度実施に向けて企画準備中。	—	—
21	ミストシャワー	8面あるテニスコート利用者が暑い時期にクールダウン出来るよう、通路にミストシャワーを設置します。	夏場に実施。	—	6～9月
22	愛護会・町内会協働事業	本牧市民公園には愛護会で園内の清掃、池の清掃等を行っております。地元自治会は、あじさい広場の清掃を月一回行って道具 発生材の回収等で協力します。	毎月清掃活動の支援を実施。	60名	通年

有料自主事業実施報告

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費(円)	自主事業収入(円)
こけ玉教室	公園内の実生木を使って、こけ玉作り教室を開催予定 (@500円×10人)。秋祭りにて陶芸センター作の鉢に実生苗木を植込みして販売した。	29名	11月	5,000	37,000
市民公園ドッグラン	横浜市適正飼育推進員でもあるドッグトレーナーによる登録制のドッグランを開催。 登録@1000円×10組×10回 利用料@500円×10組×10回	114名	月1回 (7.8月除く)	150,000	47,000
初心者向けスケボー教室	スケートボードひろばを利用して、初心者向けの教室を開催。競技人口の増加や利用率アップ、適正な指導による事故の防止や利用マナーの向上を図りました。5人まで・@1,000円)	35名	通年	60,000	35,000
テニススクール	協議事項の増加や、利用率アップの為に開催。 スクール：毎週火曜 11時～13時 毎週水曜 15時～17時 毎週金曜 11時～13時 大会 11時～15時の枠で年6回	1438名	通年	0	343,200
パークヨガ	聖徳太子の瞑想の場所であった夢殿を模して造られた八聖殿で、ヨガ教室を開催。10人・@1000円	9名	通年	60,000	9,000
お花教室サロン	公園の植物を活用したアレンジメント教室を開催。公園職員が講師となり、マリンカフェを活用し公園で過ごす楽しい時間を提供した。@1000円・5人	50名	通年	60,000	50,000
合計				335,000	521,200

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績 (事業報告書様式10)

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
植栽管理	高木剪定、危険法面草刈	(有)赤坂造園、 田口園芸(株)、エ グゼプランニン グ、斎藤建材、 前田道路	3,371千	通年	通年
テニススクー ル	テニススクール	(株)エフ・エー・ジ ェンシー	483千	通年	通年
機械警備	上海友好園機械警備	(株)K S P	792千	通年	通年
夜間コールセ ンター	職員不在時の緊急連絡先・一次 対応	京浜警備(株)	33千	通年	通年
トイレ及びレ ストハウス清 掃	清掃	グリーンジョブ サポート	3,651千	通年	通年
自家用電気工 作物設備保安 管理	保守・点検	関東電気保安協 会	361千	通年	通年
園内灯設備・ 夜間照明施設 保守点検	保守・点検	(株)平岡電気工事	1,337千	通年	通年
受水槽・高架 槽点検清掃	点検・清掃	ティケーケーエ ンジニアリング (株)	72千	1回	1月
給水管不良修 繕	給水管保守・修繕	横浜ホームサー ビス	556千	1回	3月
放送設備保守 点検	保守・点検	(株)エムテック・メ ディア・ ジャパン	66千	1回	3月
消防設備保守 点検	保守・点検	(有) 消防設備 サービス	74千	2回	9月 2月
一般廃棄物処 理	廃棄物処理	(株)海東商店	1,294千	通年	通年

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

(事業計画書様式 1 1)

収支報告書 (指定管理料のみ)

単位：円 (税込)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	37,871,436	-274,992	37,596,444	37,596,444	0	熱中症キャンセル 88,000 運動広場協定額変更 -362,992
横浜市による運営支援	0	2,843,000	2,843,000	2,843,000	0	横浜市による物価高騰 に伴う指定管理施設運 営支援
利用料金収入	20,256,083	0	20,256,083	24,069,700	-3,813,617	
自主事業収入	1,888,000	0	1,888,000	521,200	1,366,800	教室開催等
雑入	120,000	0	120,000	1,063,239	-943,239	ロッカー・陶芸センター電気 代等
収入合計 (a)	60,135,519	2,568,008	62,703,527	66,093,583	-3,390,056	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	25,239,360		25,239,360	25,934,982	-695,622	
給与・賃金	21,210,000		21,210,000	20,163,308	1,046,692	
社会保険料	2,850,000		2,850,000	1,202,881	1,647,119	
通勤手当	1,107,360		1,107,360	1,717,746	-610,386	
福利厚生費	72,000		72,000	2,851,047	-2,779,047	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,577,302		1,577,302	4,246,849	-2,669,547	
旅費	15,000		15,000	0	15,000	
消耗品費	702,302		702,302	1,797,318	-1,095,016	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信運搬費	150,000		150,000	423,952	-273,952	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	435,000		435,000	392,070	42,930	
保険料	183,000		183,000	216,700	-33,700	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	80,000		80,000	507,407	-427,407	
手数料	12,000		12,000	880,493	-868,493	
その他事務費	0		0	28,909	-28,909	
自主事業費	1,612,000		1,612,000	1,848,111	-236,111	
管理費	26,264,000		26,264,000	29,570,332	-3,306,332	
光熱水費合計	11,495,000		11,495,000	13,275,685	-1,780,685	
光熱水費 (電気)	8,495,428		8,495,428	10,724,568	-2,229,140	
光熱水費 (ガス)	40,000		40,000	41,052	-1,052	
光熱水費 (水道)	1,606,440		1,606,440	2,510,065	-903,625	
光熱水費 (下水道)	1,353,132		1,353,132	0	1,353,132	
清掃費	3,720,000		3,720,000	3,391,684	328,316	
修繕費	3,257,000		3,257,000	3,510,000	-253,000	
機械警備費	792,000		792,000	960,300	-168,300	
公園及び公園施設設備保全費	7,000,000		7,000,000	8,432,663	-1,432,663	
施設 (建物)・設備保守	1,000,000		1,000,000	1,051,310	-51,310	
園地管理費	6,000,000		6,000,000	7,381,353	-1,381,353	
その他保全費	0		0	0	0	
公租公課	0		0	3,834,859	-3,834,859	
公租公課 (事業所税)	0		0	0	0	
公租公課 (消費税)	3,442,857		3,442,857	3,834,859	-392,002	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費 (本部分)	2,000,000		2,000,000	2,000,000	0	
雑費	0		0	0	0	
支出合計 (b)	60,135,519		60,135,519	67,435,133	-7,299,614	
差引 (a-b)	0	2,568,008	2,568,008	1,341,550	1,226,458	

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	33,681,000		33,681,000	46,819,336	-13,138,336	駐車場+カフェ+自販機
設置管理許可支出合計 (d)	20,000,000		20,000,000	34,117,767	-14,117,767	
差引 (c - d)	13,681,000		13,681,000	12,701,569	979,431	

(事業報告書様式 1 2)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎:特筆すべき取組がある ○:達成している △:改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	指定管理者評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1  (事業計画書様式 2 : 運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然環境を「守る」松名称づけ2本/D51 花壇改修</li> <li>● 一年を通じて「賑わう」フ。ランター 4 回 植替</li> <li>● 本牧地区の歴史を後世に「伝える」連携事業3件/HP.SNS12回更新</li> <li>● ライフスタイルに「寄り添う」スポーツ連携3件/ドッグラン6回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然環境を「守る」松名称づけ2本/D51 花壇改修</li> <li>● 一年を通じて「賑わう」フ。ランター 4 回 植替</li> <li>● 本牧地区の歴史を後世に「伝える」連携事業6回/HP.SNS113 回更新</li> <li>● ライフスタイルに「寄り添う」スポーツ連携 6 回/ドッグラン 8 回</li> </ul>	◎	2期目が始まり、これまで築いた関係性を活かした公園の魅力の特徴づけを進めています。特に花によるイメージアップは充実しているため、今後は発信力をつけていく。
業務運営 2  (事業計画書様式 2 : 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画した人員配置</li> <li>・ 計画した研修の実施 年 7 回</li> <li>・ 刈払機の安全講習受講(未受講者)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画した人員配置</li> <li>・ 7 項目研修の実施</li> <li>・ 新人刈払機の安全講習受講実施</li> </ul>	◎	公園に適した計画人員を配置し、教育も実施できている。今後も継続して実施する。
業務運営 3  (事業計画書様式 3 : 利用者サービスの向上・利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テニス教室開催 通年</li> <li>・ テニス大会開催 6 回</li> <li>・ 山頂公園と連携した物販</li> <li>・ 季節のワークショップ 12 回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テニス教室 100 回開催</li> <li>・ テニス大会 12 回開催</li> <li>・ 山頂連携物販 通年</li> <li>・ 季節の WS 10 回開催</li> </ul>	◎	スポーツを楽しみに来園される方が多い公園として、また、レストハウスを中心とした賑わいの創出と利用促進、サービスの展開を心掛けている。山頂公園との連携をより推進していきたい。
業務運営 4  (事業計画書様式 3 : 広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HP の公園ブログの更新 12 回</li> <li>・ SNS の更新 12 回</li> <li>・ 周辺施設との相互 PR 活動 随時</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HP 66 回更新</li> <li>・ SNS 47 回更新</li> <li>・ インスタグラムフォロワー 275 人</li> <li>・ 相互 PR(市民プール、山頂公園、八聖殿、陶芸センター)</li> </ul>	◎	隣接の市民プールが再開し、夏場の公園利用風景が更に賑やかになった。広報活動は周辺施設と連携して、更に充実させていきたい。

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

<p>業務運営 5</p> <p>(事業計画書様式 3 : 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜にとんぼを育てる会の活動支援 自然観察会 2 回、トンボ調査 5 回</li> <li>・公園愛護会定期清掃への参加 12 回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然観察会 2 回開催</li> <li>・トンボ調査 5 回実施</li> <li>・公園愛護会清掃 5 回参加</li> </ul>	◎	<p>高風保育園の工事が完了し、子ども達と一緒に新しい花壇に植付を行った。公園の自然を活かした市民協働を今後も継続して実施していく。</p>
<p>業務運営 6</p> <p>(事業計画書様式 3 : 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域雇用 50%以上</li> <li>・カフェ商品に地域商品の取扱い</li> <li>・公園の材料を活かした話題づくり(松等) 年4回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域雇用 68 %</li> <li>・カフェ販売品に地域商店から仕入継続</li> <li>・松ぼっくりを使用した WS 2 回</li> <li>・松の種から苗木育成中</li> </ul>	◎	<p>松の風致林をもつ公園として、松の魅力を今後も発信していきたい。</p>
<p>業務運営 7</p> <p>(事業計画書様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花博応援プランターの設置・カフェでのリサイクル資材の導入(カップ、ストローなど)・園地管理機材の電動化・はまっこユーキの使用と販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェでのリサイクル資材導入・園地管理機材の電動化・はまっこユーキの使用と販売</li> </ul>	○	<p>花博応援プランターは指定管理公園共通での取り組みとして、令和6年度実施予定。</p>
<p>業務運営 8</p> <p>(事業計画書様式 4 : 公園の魅力を高める施設保全・管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝生広場の適切な管理</li> <li>・レストハウスの適切な管理</li> <li>・施設、遊具の点検、修繕の実施</li> <li>・トイレ点検、修繕の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具点検は年1回業者点検を導入</li> <li>・トイレ清掃は水準以上の回数で実施</li> </ul>	◎	<p>芝生広場は常に美観を意識した管理を定着させている。高木の枯れ枝剪定は年複数回作業を実施している。</p>
<p>業務運営 9</p> <p>(事業計画書様式 4 : 施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理水準書、施設点検マニュアルに則った法定点検の実施</li> <li>・計画に基づいた修繕の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法定点検関係は適時実施</li> <li>・トイレ排水関係の修繕が高頻度で発生</li> </ul>	◎	<p>老朽化による臨時修繕には即時対応を心掛けている。不具合箇所の改善修繕を引き続き実施。</p>

本牧市民公園・本牧臨海公園 令和5年度 事業報告書

<p>業務運営 10</p> <p>(事業計画書様式 4 : 樹木、植栽等 の管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レストハウス周辺プランターの植替え 年 4 回</li> <li>・景観木(黒松)の名称づけ 2 本</li> <li>・ウメ、アンズ、フジの施肥</li> <li>・芝生広場の適切な管理(水準以上の芝刈り回数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レストハウス周辺は常に美観を維持</li> <li>・景観木の名称づけ</li> <li>・ウメ、アンズ、フジ、サクラに施肥を実施</li> <li>・芝生広場は高頻度の芝刈り実施</li> </ul>	<p>◎</p>	<p>花が美しい公園としてイメージアップを推進中、エアレーション・施肥により、より良い植栽を提供していく。</p>
<p>業務運営 11</p> <p>(事業計画書様式 4 : 巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巡視による植栽、施設点検、ゴミの回収 1日2回、359日</li> <li>・台風、大雨警報発令時等の特別巡視 随時</li> <li>・トイレ清掃 360日</li> <li>・園路清掃 随時</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巡視は 360日朝夕2回実施</li> <li>・臨時特別巡視実施</li> <li>・トイレ清掃は 364日実施</li> <li>・公園内外の落葉清掃実施</li> </ul>	<p>◎</p>	<p>水準書以上に、必要に応じて美観を維持する清掃は実施。</p>
<p>収支</p> <p>(事業計画書様式 7 : 収入確保、経費節減策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニス教室、大会の開催や広報 PR による利用料収入増</li> <li>・マリンカフェ運営による増収</li> <li>・直営作業と委託作業の明確化による無駄な支出抑制</li> <li>・自社製品使用による経費節減</li> <li>・備品の定期点検・使用前メンテナンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度比 有料施設 95% カフェ 130%</li> </ul>	<p>◎</p>	<p>山頂公園との連携の他、風致林である松の魅力発信策として苗木を作製し、陶芸センターの作品と一緒に盆栽商品開発や、廃材(竹や枯れ枝等)を利用した花器等の作品や、カブトムシの環境づくりによりカフェサービス力を向上させていきたい。</p>